

修士課程

DP1: 応用情報工学の専門知識を習得し、研究対象分野の専門知識と関連技術を身に付けていること。

DP2: 学位論文執筆の過程で、研究内容を論理的に表現できる能力を身に付けていること。

DP3: 所属研究室における研究活動や学会活動等を通じて、技術者・研究者として積極的に社会参加ができること。

博士後期課程

DP1: 応用情報工学の専門知識を習得し、研究対象分野の専門知識と関連技術を身に付けていること。

DP2: 学位論文執筆の過程で、研究内容を論理的に表現できる能力を身に付けていること。

DP3: 所属研究室における研究活動や学会活動等を通じて、技術者・研究者として積極的に社会参加ができること。

DP4: 高度な研究企画力を有すること。

DP5: 自立して研究・開発を実践できること。

DP6: 技術者・研究者として国際社会において活動できること。

●修士課程科目 ◎DP 達成に特に重要、 ○DP 達成に重要、 △DP 達成のため望ましい

		DP1	DP2	DP3
基幹科目	計算機工学分野	◎	△	△
	情報ネットワーク工学分野	◎	△	△
	情報処理工学分野	◎	△	△
	人間情報工学分野	◎	△	△
展開科目		◎	△	△
特別研究	応用情報工学特別研究 1A・1B・2A・2B	○	◎	◎
特別実験	応用情報工学特別実験 1A・1B・2A・2B			

●博士後期課程

		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6
	応用情報工学プロジェクト	○	△	◎	△	○	◎
特別研究 特別実験	計算機工学特別研究 1A・1B・2A・2B・3A・3B	○	◎	○	◎	◎	◎
	計算機工学特別実験 1A・1B・2A・2B・3A・3B						
	情報ネットワーク工学特別研究 1A・1B・2A・2B・3A・3B						
	情報ネットワーク工学特別実験 1A・1B・2A・2B・3A・3B						
	情報処理工学特別研究 1A・1B・2A・2B・3A・3B						
	情報処理工学特別実験 1A・1B・2A・2B・3A・3B						
	人間情報工学特別研究 1A・1B・2A・2B・3A・3B						
	人間情報工学特別実験 1A・1B・2A・2B・3A・3B						